



北九州近郊の方は「到津遊園」という名前に懐かしさを感じている方も多いと思いますが、「到津の森公園」の前身は、動物園と共に桜の名所でもある「到津

六十八年の歴史に幕

六月十日(日)十時から北九州パレス第二研修室で、第二十八回ボランティア研修会が開催されました。今回は、第一部が講演会、第二部が事務局との懇談会ということで行いました。

第一部は、北九州市の「到津の森公園」岩野俊郎園長に『これからの到津の森公園』と題して講演していただきました。

第28回 ボランティア 研修交流会

時代を見るアンテナを張り巡らせ、最新情報をキャッチすることが大切

講演 到津の森公園 園長 岩野 俊郎氏



昭和七年に開園した「到津遊園」もレジャーの多様化により六十八年の歴史に幕を閉じることになりました。

その半年前に園長に就任したばかりの岩野園長は、「歴史だけでは生きていけない。(商売は出来ない)」と思われたそうです。

社会情勢や政治、経済など、時代を見るアンテナを張り巡らせ、最新情報をキャッチすることの大切さを強調されました。

しかし、閉園の報道後、二週間で二十六万人の閉園反対の署名が集まりました。

そのときに、北九州市民の地域性(団結力)に感銘をうけました。

その後、平成十四年四月に「到津の森公園」として開園しました。

「到津の森公園」は、「人、

動物、自然にやさしい」を基本コンセプトにしています。

多くの市民に支えられている

また、「到津の森公園」は多くの市民に支えられた日本でも珍しい公園です。

ひとつは、「サポーター制度」もう一つは、「ボランティア制度」です。(詳しくは、「到津の森公園」のホームページをご覧ください)

動物園は、今までの「観る」から「感じる」へ、また、「アミューズメント」(娯楽)から、「憩い」と「学ぶ場」へと変化しています。

これからは、他の物まねではすぐに飽きられてしまします。珍しい動物を入れても、人気は永遠ではありません。

地域や人々に福祉や喜びを還元できる施設づくりが必要です。



特に「到津の森公園」は、人々に助けられて再会運営している園ですから、市民の皆様は多いほど市民の公園(動物園)として愛されていくはず

と力強く語られていました。

その後、開園当時から、現在までの、写真をスライドで見せていただきました。

昔、ジェットコースターがあった頃や、岩野園長のお若い頃の顔も写っていました。

また、日時は限定されていますが、「夜の動物園」ということで、昼間とは違う動物の生態なども観察できます。

園内のライトアップは、樹木に電飾を直接を巻きつけるのではなく、足元から照らすように工夫し、木々をいたわっています。

最後に岩野園長は、中には昔のままの施設も残っているの、少しずつ皆様に親しまれる施設に変えていく予定です。一度お越しください!と話を締めくくられました。(裏面に続く)

事務局

お盆休みのおしらせ

8月13日(月)より
 8月15日(水)まで
 お休みいたします

ご案内

第二十九回
 ボランティア
 研修交流会

日時 八月十九日(日)
 九時三十分より
 十二時三十分まで

場所 北九州パレス
 音楽室

救命救急
 AED
 (自動体外式除細動器)
 講習会

みなさま
 ぜひ
 参加して
 下さい



通院送迎のボランティア活動

への思い!

第二部は、午後一時から始まり、午後一時から始まりました。

今年度の「さわやか」の活動について

山田浩美理事長から今年度の事業計画の説明がありました。

次に、日頃の送迎活動の問題点などボランティアの皆様と事務局から、山田理事長、梶原副理事長、岡副理事長との意見交換会をおこないました。

今年度の活動については、福祉有償運送に係わる更新手続きや、追加講習などをお願いをしました。

又、研修交流会に関しても、ボランティアさんの意見を取り入れ、より良い研修会にしていきたいと話しました。

ボランティアさんとの意見交換



次に、山田理事長から、「ボランティア活動中の問題点など、どの様な事でもお答えできる範囲で、解

くなりました。また、その時に、「セダン等運転者代替講習」も行なわれます。

Q. 車両の両サイドに貼るマグネットシートを、貼らずに走ると、罪になるのですか?

A. 利用者から少しでも送迎料を受け取ってる以上は、法律に従って貼っておかないと、「白タク行為」ということで違法になります。

Q. 国土交通省は、「さわやか」は、ボランティアだという事をどのように考えているのですか?

A. 基本は、ボランティアさんと利用者の安全・安心のために、講習会や登録を義務

ボランティア研修交流会に参加して

八幡事業所 ボランティア 館森 由利子

今回、初めて参加しました。秋には紅葉、一年を通して楽々午前のは到津の森公園岩野俊郎園長の講演でした。

平成十四年四月開園、「人・動物・自然にやさしい」をモットーにした公園には二つの要素があります。

一つは、動物園、床は土を使い樹木を植え、果実を採る事もできます。

二つ目は、市中公園、多くの樹木に囲まれ、春には桜、

づけています。

Q. マグネットシートが剥がれて飛んでいつてしまつたのですが?

A. マグネットシートを仕舞う時に、内側に巻いてなおすとはがれにくいですよ(仲間のボランティアさんが教えてくれました)無くなったときには、すぐに事務局に知らせてくださ

Q. 車の両サイドに四枚のマグネットシートを貼るのが面倒です。

参加者から、車につけるステッカーが外れやすい、三枚を一つにまとめられないものかとの希望がありました。



ボランティアさんとの意見交換を行いました。

又、市長を囲んでの交流会をしては、との声もありました。「さわやか」も到津の森公園もボランティアの心で頑張ります。有意義な一日をありがとうございました。



又、北九州市長や行政の担当者をお気持ちの方が多かったようです。

又、山田理事長は、現段階の、福祉有償運送はまだ、初期段階ですが、持ち前の「当たってください!精神」で一段一段改善に向かって努力してまいります。と話し、二時に研修会は終了しました。

退職

井上康子さん

事務職員の井上康子さんが六月三十日付で退職されました。

